

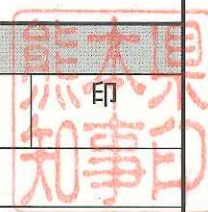
環境省・オフセット・クレジット認証運営委員会  
(事務局:気候変動対策認証センター)御中

平成 22 年 10 月 26 日

## オフセット・クレジット(J-VER)プロジェクト登録依頼書

オフセット・クレジット(J-VER)制度における妥当性確認が終了しましたので、プロジェクト登録を依頼します。

プロジェクト名 <sup>1</sup>			
熊本県県有林による間伐を用いた温室効果ガス吸収事業			
【依頼者】プロジェクト代表事業者			
事業者名(フリガナ)	熊本県(クマモトケン)		
住所	〒862-0950 熊本県熊本市水前寺6丁目18-1		
代表者氏名	蒲島 郁夫	代表者役職	熊本県知事
担当者氏名	山部 徳博	担当者 所属部署・役職	農林水産部森林整備 課 参事
担当者 E-mail	yamabe-n@pref.kumamoto.lg.jp	担当者電話番号	096-333-2439
プロジェクト事業者・プロジェクト参加者			
プロジェクト事業者名	熊本県		
プロジェクト参加者名	なし		
オフセット・クレジット(J-VER)取得予定者			
事業者名(フリガナ)	熊本県		
	以下のうち当てはまる項目に☑ <input checked="" type="checkbox"/> 本プロジェクトのプロジェクト代表事業者である。 <input type="checkbox"/> 本プロジェクトのプロジェクト事業者である。 <input type="checkbox"/> 本プロジェクトのプロジェクト参加者である。 <input type="checkbox"/> その他( )である。		



<sup>1</sup> プロジェクト名は、抽象的な表現を避け、「〇〇県△△事業者による□□(排出削減技術)を用いた温室効果ガス排出削減事業」のように、先にプロジェクト実施場所やプロジェクト事業者名を入れる等により、第三者に事業内容が伝わりやすいものとしてください。但し、事業の愛称やキャッチコピーをサブタイトルとしてつけていただくことは可能です。

決定したモニタリングプロット内の毎木調査及び樹高測定を行い、併せて全対象林分の周囲測量を行う。

**【GHG算定式の方法論への準拠性】**

バイオマス拡大係数等GHG算定式の方法論に準拠した算定を行っている。

**【モニタリング体制】**

熊本県農林水産部森林整備課長を吸収量算定責任者とし、森林整備課県有林班で吸収量の算定・確認を行い、別の班により内部監査を行うこととしている。

**【QA/QC体制】**

モニタリングガイドラインに基づき、以下のとおり適正に計画している。

**(1) 教育訓練**

吸収量算定者が組織内及び事業関係者に対し、モニタリング体制やモニタリング手順、測定機器の維持管理、モニタリング報告書記載方法等について、研修、説明を実施し、記録を行う。

**(2) 情報の保管**

情報の保管は、熊本県農林水産部森林整備課内に保管する。電子情報については、外部メモリにてバックアップを行い、情報の共有化にも努める。

**【管理方法】**共有データベース、CD-ROM等の電子媒体、紙文書で保存する。

**【管理情報】**教育・訓練の記録、モニタリングの基礎データ、算定データ等。

**(3) データの確認**

データの確認は、モニタリング体制図の吸収量算定確認者が中心となり、収集単位の確認、野外調査表と算定ファイルの突き合わせ、使用した係数等の妥当性の確認、他の関係データとの比較、経年的なデータ変化や林分間の比較、恣意的データ・はずれ値の識別等を行う。

**(4) 内部監査**

内部監査は本県地域森林計画の担当である森林整備課森林計画班で行い、モニタリング、データ収集、純吸収量の算定、報告等の一連の報告プロセスの信頼性の維持・向上のため、モニタリング体制、ガイドライン等に対し、組織が適切な活動が実施されているか、効率よく機能しているかモニタリング実施後に確認する。課題や問題点があった場合は、訂正を指示する。

**(5) 測定機器の維持・管理**

モニタリング受託者は、使用する機器を室内の適切な場所に保管し、モニタリング実施前に点検、キャリブレーションを実施する。

**(6) 森林の管理方法**

月2回以上、県出先職員(県有林担当)や県有林巡視員によりプロジェクト対象地に異常がないか、森林施業計画に基づいた施業が実施されているか確認する。また、災害等で森林の持続性が失われた場合にはJ-VER担当者に報告する。

**(7) 施業効率の改善**

間伐の受託者は、県などの実施する各種研修会に積極的に参加し、施業効率を改

	善する。						
プロジェクト実施場所	熊本県農林水産部森林整備課県有林班 熊本県熊本市水前寺6丁目18-1						
プロジェクト期間	2007年4月1日～2013年3月31日(6年)						
クレジット期間	2008年4月1日～2013年3月31日						
プロジェクト計画開始 届提出日	平成22年9月2日						
妥当性確認終了日	平成22年10月26日						
想定削減・吸収量	年度	2008	2009	2010	2011	2012	合計
	t-CO2	436	909	1,136	1,499	1,462	5,442
適用実施規則	オフセット・クレジット(J-VER)制度実施規則 ver. 2.2						
適用モニタリング方法 ガイドライン	オフセット・クレジット(J-VER)制度モニタリング方法ガイドライン (森林管理プロジェクト用) ver. 1.7						
適用方法論	方法論番号	R001ver. 3.1					
	方法論名称	森林経営活動によるCO2吸収量の増大(間伐促進プロジェクト)					
ダブルカウントの防止措置							
ダブルカウントの防止 の措置を講ずる事業者	(プロジェクト代表事業者と同一の場合は記入不要)						印
公的な報告・公表制 度(判明している公 的制度)	気候変動対策認証センター						
自主的な報告・公表 対象(対象となるホー ムページ、環境報告 書等)	熊本県ホームページ						
備考欄							

以上